# 2022 年度アスベスト大気濃度調査結果について

The Knights

環境省では、アスベスト（石綿）による大気汚染の状況を把握するために 2005 年（平成 17 年）度より毎年度大気中のアスベスト濃度を調査しており、このたび、2022 年度の調査結果を取りまとめました。

概要は以下の通りです。

1）調査地点:全国 40 地点（解体等工事現場や旧石綿製品製造事業場等を対象）

2）測定方法:「アスベストモニタリングマニュアル（第 4.2 版）」（環境省水・大気環境局大気環境課）

3）調査結果

○地域分類別（40 地点）における調査結果

- 発生源周辺地域（調査実施 13 地点）…総繊維数濃度の幾何平均値:0.1～0.24 本/L
  3 日間の幾何学平均の最大値が総繊維数濃度 1 本/Lを超えた地点:無し
- バックグラウンド地域（調査実施 21 地点）…総繊維数濃度の幾何平均値:0.12～0.35 本/L
  3 日間の幾何学平均の最大値が総繊維数濃度 1 本/Lを超えた地点:無し
- 解体現場（施工区域周辺）（調査実施 5 地点）…総繊維数濃度の幾何平均値:0.23 本/L
  3 日間の幾何学平均の最大値が総繊維数濃度 1 本/Lを超えた地点:無し
- 破砕施設（調査実施 1 地点）…総繊維数濃度の幾何平均値:0.37 本/L
  3 日間の幾何学平均の最大値が総繊維数濃度 1 本/Lを超えた地点:1 地点

当社は、石綿分析に係るクロスチェック事業（日本作業環境測定協会）で空気においてAランクの評価を取得しております。お困り事・ご相談事等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

資料　2023 年 4 月 4 日付　環境省報道発表資料

研究開発箇所　鈴木敏純

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社
〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051-2
TEL.0120-01-2590　FAX.048-886-2817
URL：www.knights.co.jp

PFOS、PFOA とは？

有機フッ素化合物で撥水、撥油性があり、難分解性で安定しているため、コーティング剤や界面活性剤などとして様々な製品に使用されてきました。しかし、その安定性から環境中の残留性や生体中の蓄積性が問題視され、国内外で規制の動きがあります。

お問合せはこちら